

お子さんの入学準備の始まりとなる就学時健康診断にお越しいただきありがとうございます。「特別支援教育」について御紹介させていただきます。

## 特別支援教育って？

一人一人姿形が違っているのと同じように、成長の早さ、成長の仕方、得意なこと、苦手なことなども一人一人違っていています。いくら努力をしてもできないこともあります。

### 特別支援教育

困ったなあ  
どうしよう



(困り感)

支援



特別支援教育は、子供たちの困り感に寄り添い、その子に合った支援を行い、子供たちのもっている力を伸ばすことを目指しています。

特別支援学級だけでなく、各学級でも「ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れた「全ての子が参加しやすい環境作り」に取り組んでいます。



1日の流れや授業の流れなどを掲示することで、見通しをもって活動することができます。



道具のしまい方を表示することで、自分自身で片付けることができます。

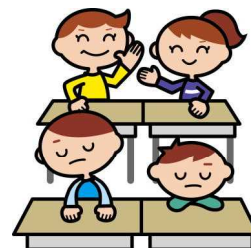
「見て分かる支援」をすることでどの子も安心して活動に参加することができます。「ユニバーサルデザインの授業づくり」は、学校経営の方針の一つです。

今市第二小学校には、『チャレンジ学級（特別支援学級）』があり、一人一人に合った環境で、自分のペースで学習を行っています。

一人一人を大切にする「特別支援教育」を充実させ、子供たちが安心して過ごすことができる環境作りを行っています。

◇お子様のことで、下記のようなことが気になっていませんか？

- 朝の支度に時間がかかる。
- 食べ物の好き嫌いが激しい。
- 室内で静かに遊べない。
- 好きなことしかやらない。
- 不器用で、折り紙などが苦手。
- 感情のコントロールができない。
- 指示が聞きとれず（理解できず）、行動に移せない。



など

幼児期にこのような様子が見られても、他のお子さんとの差はそれほど大きくありませんので、それほど気にならないかもしれません。

しかし、小学校に入学し、学年が進むにつれて、この差は大きくなり、皆に追いつくことが難しくなることもあります。その結果、お子さんが、やる気をなくしたり、イライラして感情的になったり、学校へ行きたがらなくなったりすることもあります。

周囲の大人がお子さんの「困り感」に早めに気づき、早めに対応することが、お子さんの自信を育てるためにも大切なことです。

入学後も相談をお受けしていますが、入学前により手立てが見つければ、入学と同時に必要な支援をスタートすることができます。

お子様のことで悩んでいることがありましたら、御気軽に御相談ください。悩みを御自分だけで抱えないでください。お子様のよりよい成長を、みんなで応援していきましょう。

今市第二小学校

TEL 0288-21-0866

特別支援コーディネーター 松本